

取扱説明書

電気錠付アルクレア門扉

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

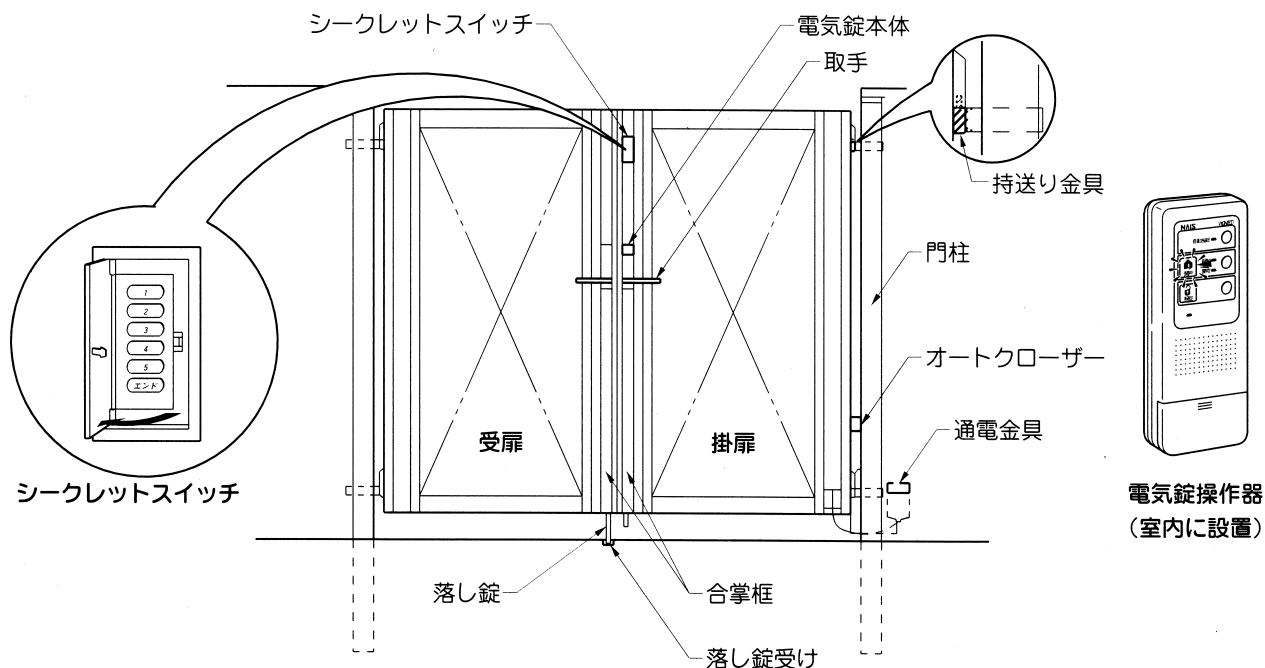
もくじ

1.各部の名称	1
2.安全のために必ず守ってください	2
3.電気錠機能の設定方法	3
3-1 施錠／解錠暗証番号設定方法	3
3-2 操作器扉内の機能設定方法	4
3-3 操作器パネルスイッチの機能設定方法	5
4.使用方法	6
4-1 落とし錠の操作方法	6
4-2 オートクローザーの操作方法	6
4-3 電気錠(外出時)の操作方法	7
4-4 電気錠(帰宅時)の操作方法	8
4-5 ご注意とお願い	9
5.調整方法	9
5-1 勝手の変更方法	9
5-2 建付調整方法	10
5-3 オートクローザーの速度調整方法	11
5-4 落とし錠の先端キャップの交換方法	12
6.お手入れについて	12
7.修理を依頼する前に	13
8.修理	14
9.別売り品	14
10.仕様	14

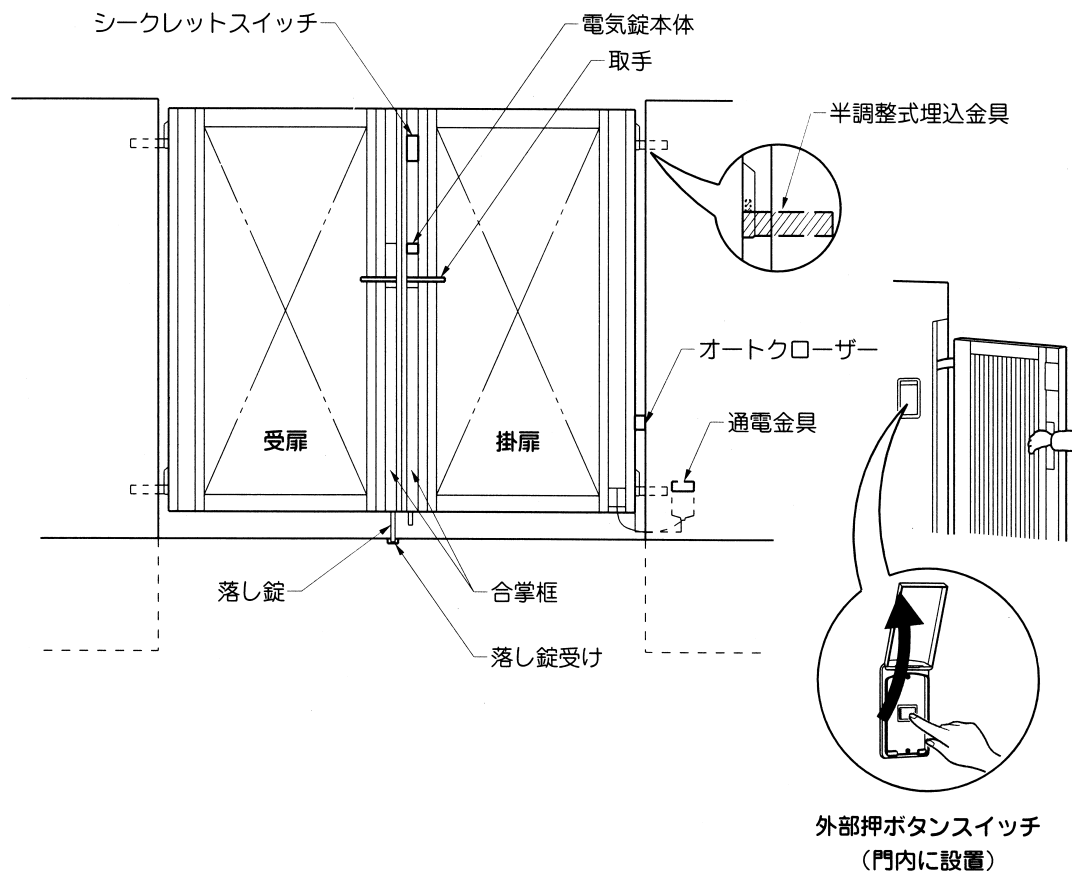
●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

1 各部の名称

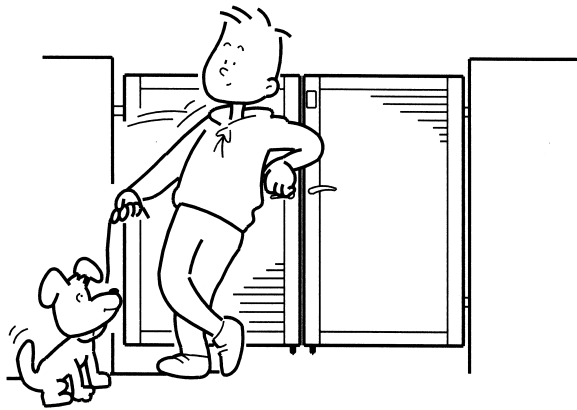
(1) 門柱仕様



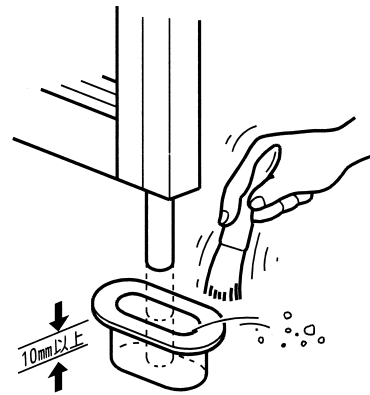
(2) 半調整埋込金具仕様



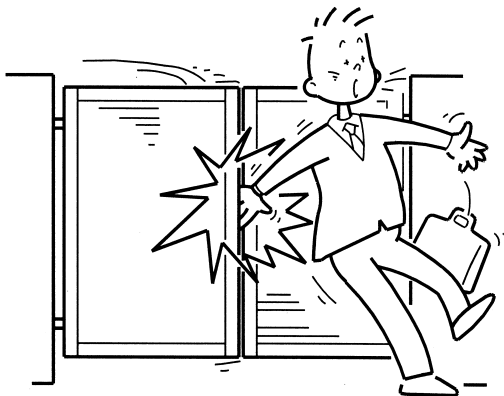
2 安全のために必ず守ってください



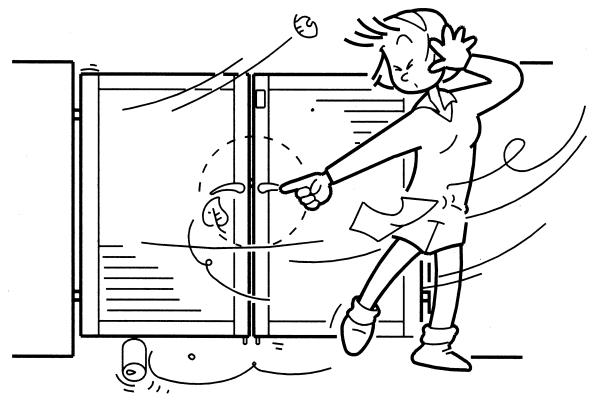
門扉に乗ったり、ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。けがをする危険があります。



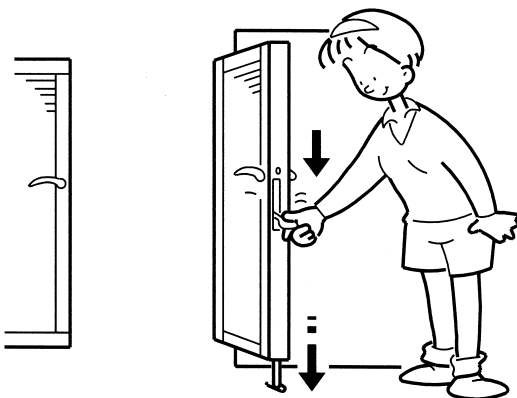
落とし錠受け皿の土砂は、落とし錠の掛かりが10mm以下になる前に取り除いてください。強風にあおられ扉が開き、人に当たる危険があります。



門扉を開閉するときは、門柱と扉の間や、扉と扉の間に手・足をはさまれないように注意してください。



強風時には必ず施錠してください。強風にあおられ扉が開き、人に当たる危険があります。



門扉を開けたままにしておく場合は、必ず落とし錠を下げて固定してください。強風にあおられ扉が開き、人に当たる危険があります。



電気錠操作器本体は取付金具からはずさないでください。高圧電流が使われておりますので感電の危険があります。

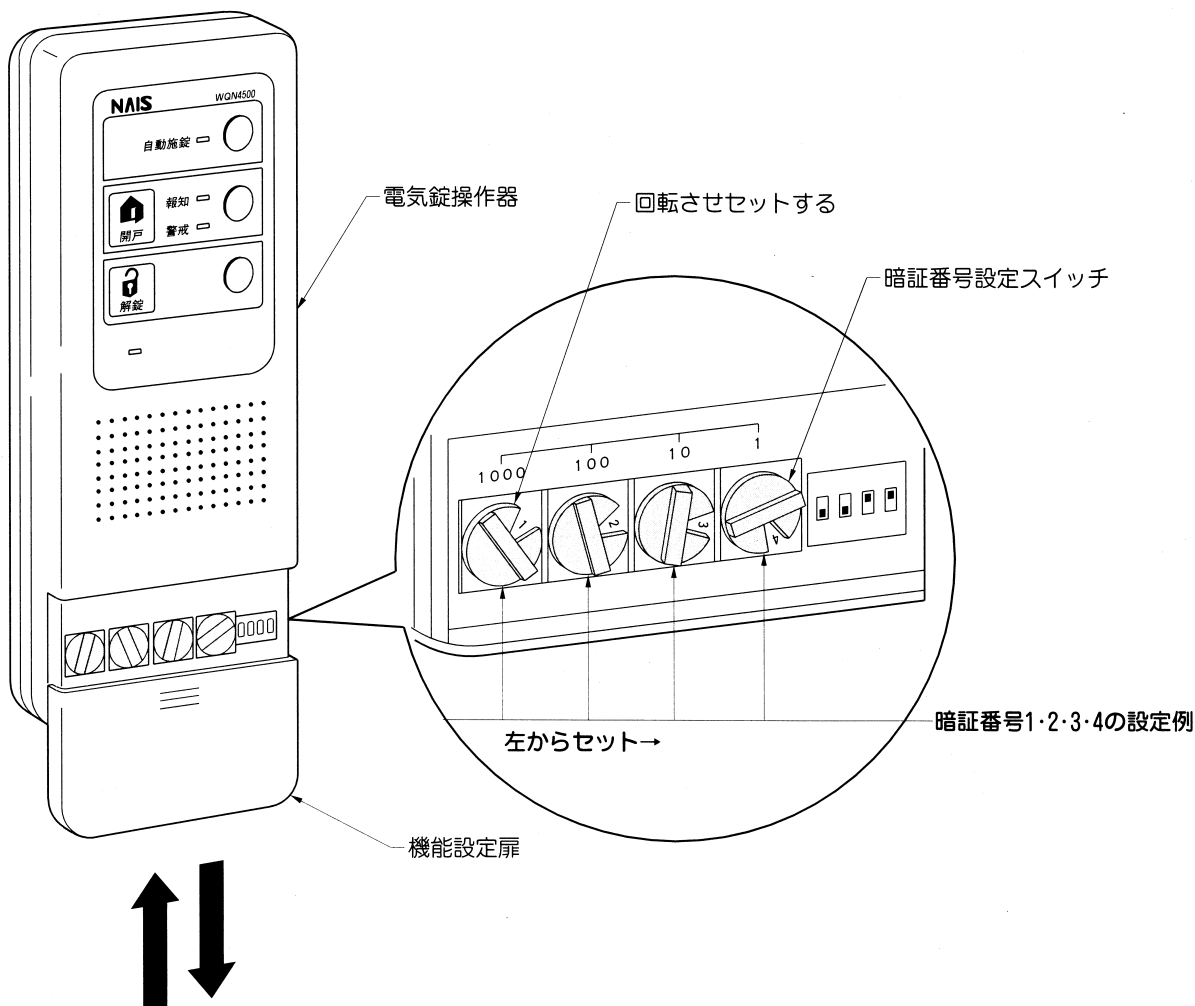
3 電気錠機能の設定方法

3-1 施解／解錠暗証番号設定方法

この電気錠付アルクレア門扉には、シーケルトスイッチがセットされています。ご使用になる前に、必ず暗証番号を設定してください。

暗証番号の設定は、室内に設置された電気錠操作器で行ないます。

- ①電気錠操作器の機能設定扉を押し下げて開けます。
- ②暗証番号設定スイッチを回転させ、必ず左から順に4つのスイッチを1～5の数字にセットして設定します。
- ③機能設定扉を押し上げて閉じます。



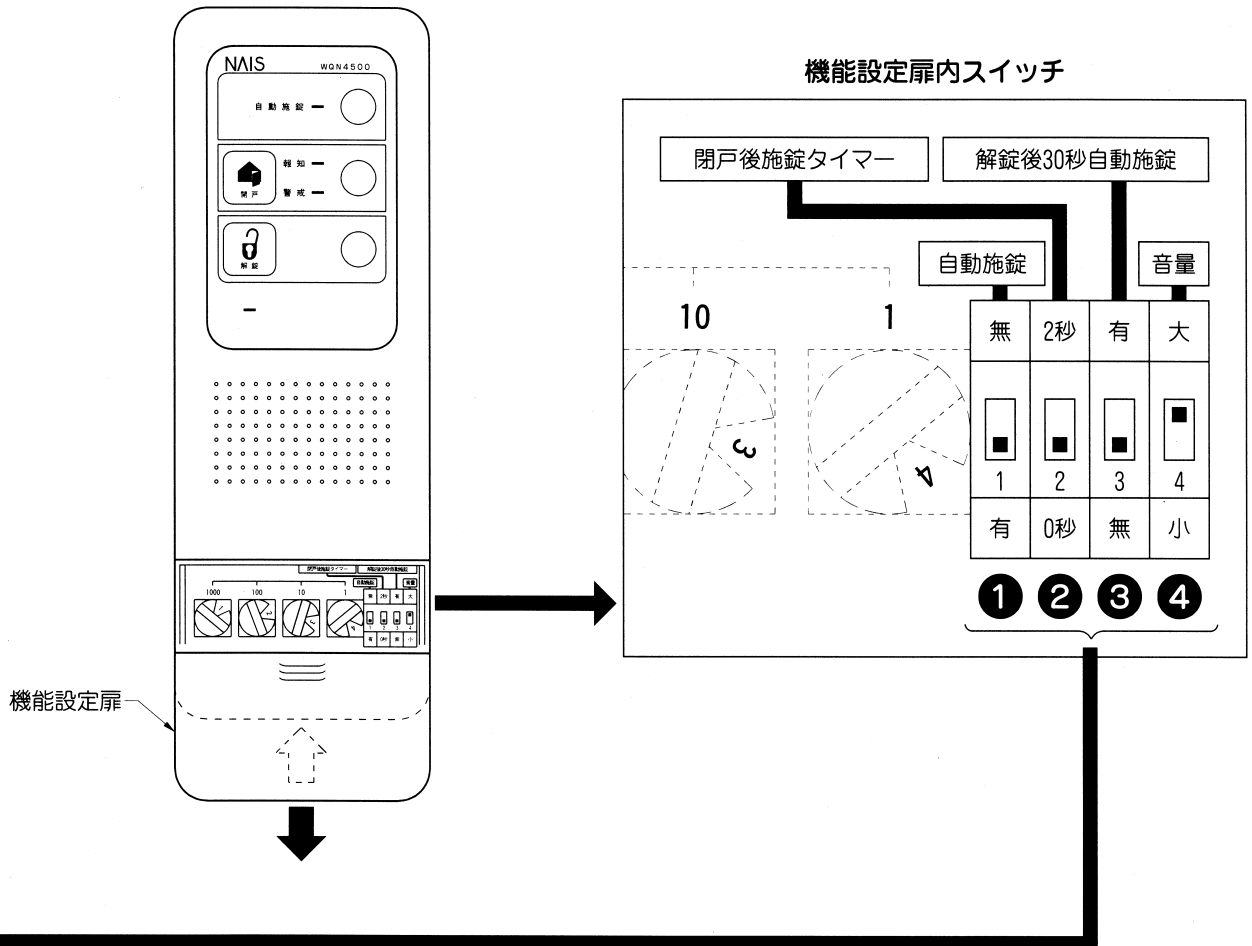
ご注意

- 暗証番号はメモなどして忘れないようにしてください。
- 暗証番号を設定または変更する場合は、ご家族で十分ご検討ください。

3-2 操作器扉内の機能設定方法

お引渡時任意の設定をしてあります。設定を変更したい場合には、機能設定扉を開け、機能設定扉内スイッチにて設定変更を行なってください。

機能設定扉内スイッチは、設定のとき以外は手を触れないでください。

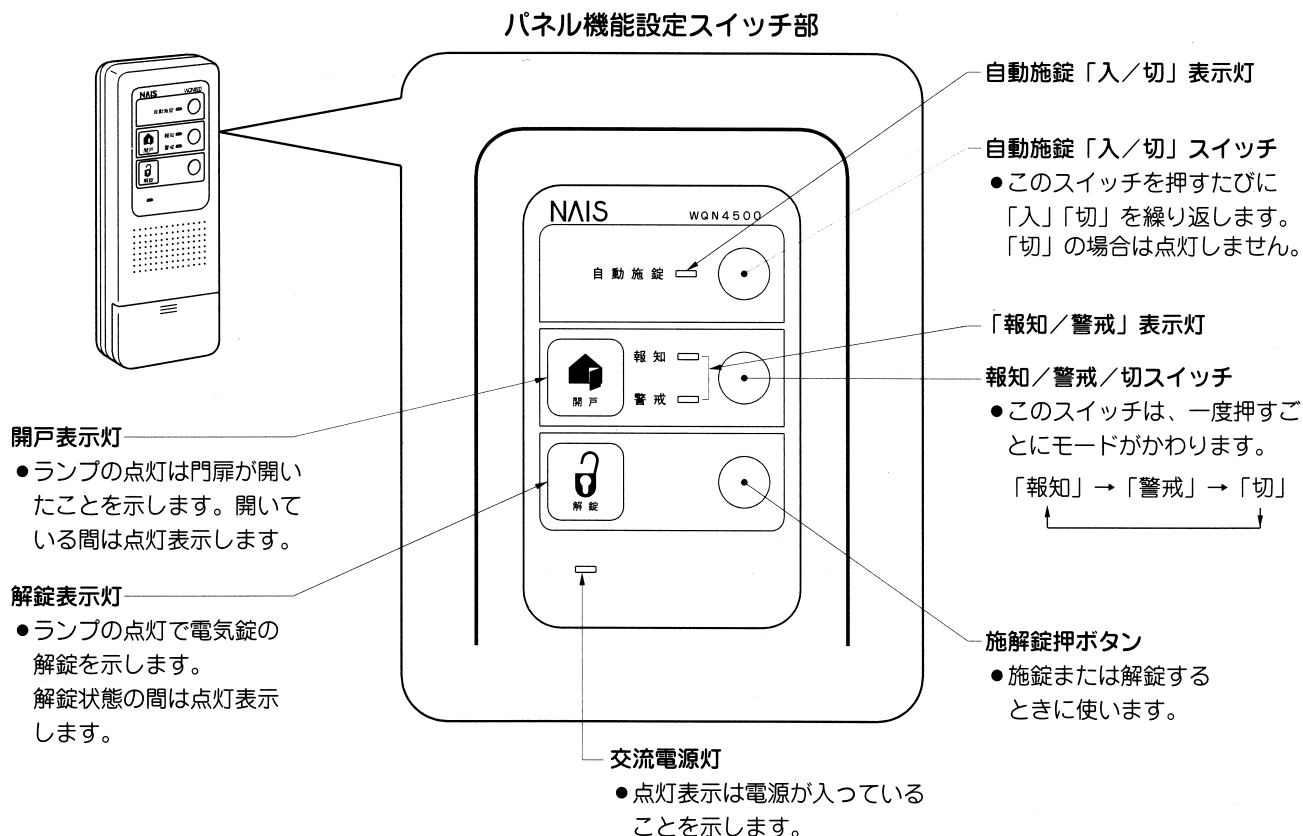


	設定機能	設定	動 作	お引渡時設定
①	自動施錠	無	自動施錠「入／切」スイッチが使えなくなります。 (自動施錠「切」になります。)	有
		有	自動施錠「入／切」スイッチが使えます。	
②	開戸後施錠 タイマー	2秒	自動施錠「有」設定時、ドアが「閉」になった 2秒後 に施錠 します。	0秒
		0秒	上記のとき、ドアが「閉」になると同時に施錠します。	
③	解錠後30秒 自動施錠 (①の設定が「有」 のときのみ有効)	有	①の「有」設定機能に加えて、扉閉状態で解錠状態が30秒以上 続くと、自動的に施錠されます。 (施錠忘れを防止するときに使用します。)	無
		無	①の「有」設定機能にのみで、30秒後の自動施錠はできません。	
④	音 量	大	開戸時の報知音が大きくなります。	大
		小	開戸時の報知音が小さくなります。	

3-3

電気錠操作器パネルスイッチの機能設定方法

電気錠操作器パネルスイッチ設定時の機能動作と操作パネル表示をご確認ください。



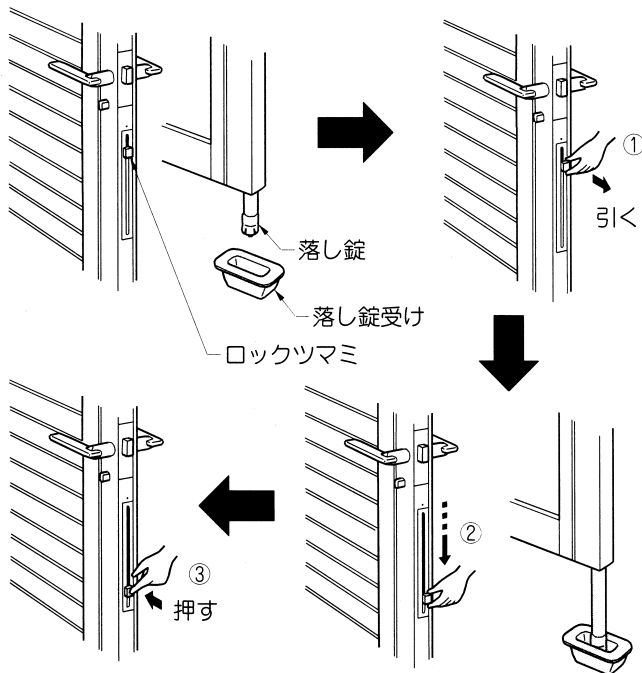
スイッチ設定時の操作パネルの表示と動作

設定機能	設 定	表 示	動 作
自動施錠「入／切」スイッチ	入	自動施錠「入／切」表示灯 点 灯	門扉が閉まると自動的に施錠されます。
	切	自動施錠「入／切」表示灯 消 灯	門扉が閉じても自動施錠されません。
「報知／警戒」切スイッチ	報知	「報知」表示灯 点 灯	解錠し門扉を開けたとき、また施錠状態で門扉が無理に開けられたとき「ポロロン」音が鳴ります。
	警戒	「警戒」表示灯 点 灯	解錠し門扉を開けたとき「ポロロン」音が鳴ります。 施錠状態で門扉が無理に開けられたときは、「ピーポー」音が鳴ります。 この「ピーポー」音は門扉をしめても鳴り続けます。止めるときは、報知／警戒／切スイッチをもう一度押します。
	切	「報知／警戒」表示灯 どちらも消灯	解錠し門扉を開けたとき、また施錠状態で門扉が無理に開けられた場合でも、報知／警戒どちらの音も鳴りません。

4 使用方法

4-1 落とし錠の操作方法

落とし錠を下げる場合は次の手順で操作をしてください。



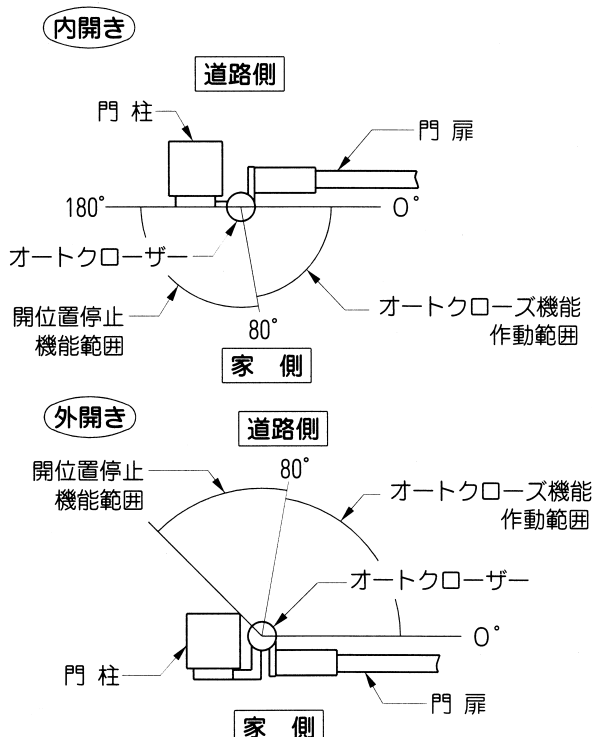
- ① 落とし錠が上がっているロック状態から、ロックツマミを手前に引き出します。
 - 落とし錠がロック解除されます。
- ② ロックツマミを下げ落とし錠受けに納めます。
- ③ ロックツマミを押し込みます。
 - 落とし錠がロックされます。

ご注意

- 受扉を閉めたときは、必ず落とし錠を下げてください。
- 掛扉、受扉を長時間あけておくときは、必ず落とし錠を下げて扉を固定してください。強風で扉が開き、人に当たる危険があります。
- 落とし錠を上げる場合は、逆の操作をしてください。

4-2 オートクローザーの操作方法

オートクローザーは、次のような便利な機能を持っています。



① オートクローズ機能

- 門扉は、0°～80°の間で手を離すと、自動的に閉まります。

② 開位置停止機能

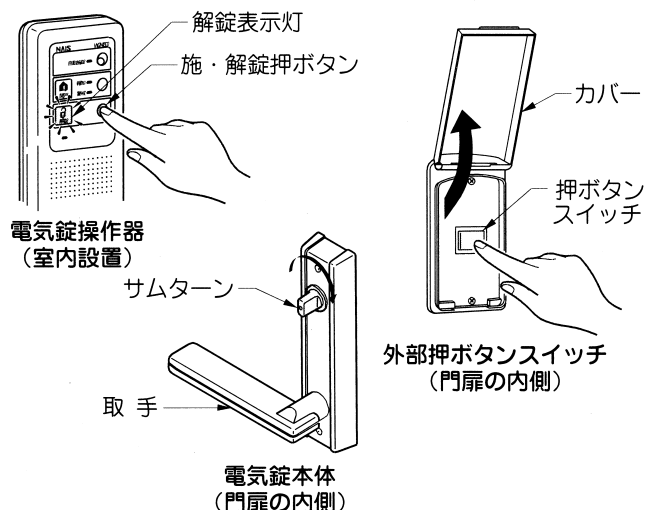
- 門扉は、80°～180°の任意の位置で手を離すと、その位置で止まります。

ご注意

- 180°以上ムリに門扉を開けないでください。故障の原因となります。
- 開位置停止範囲内で止まった門扉は、力を加えると再びオートクローズ機能が働いてしまいます。
- 長時間開けておく場合は、落とし錠を下げて門扉を固定してください。
- 門扉の開閉速度は、安全のため閉まり切る手前で遅くなりますが、故障ではありません。

4-3 電気錠(外出時)の操作方法

(1) 門扉の電気錠を解錠するとき



いずれかの方法で解錠してください。

①電気錠操作器を使う場合は、施・解錠押ボタンを押します。

- 電気錠本体で「ピー」音が鳴り、操作器では解錠表示灯が点灯します。

②外部押ボタンスイッチ(門内側)を使う場合は、カバーを上げ、ボタンスイッチを押して解錠します。

- 電気錠本体で「ピー」音が鳴り、操作器では解錠表示灯が点灯します。

③サムターン(扉内側)を使う場合は、サムターンを戸当り方向(○)に回して解錠します。

- 右勝手のときは時計方向、左勝手のときは反時計方向となります。

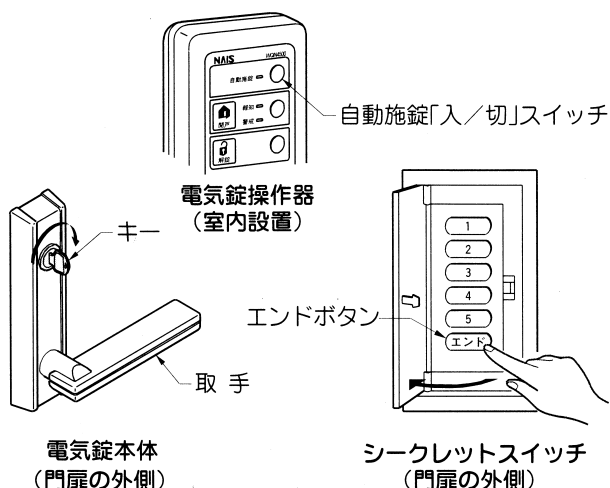
(2) 門扉を開けるときの



①電気錠の取手を引いて門扉を開けます。

- 電気錠操作器の開戸表示灯が点灯し「ポロロン」音が鳴ります。操作器の報知/警告どちらの表示も点灯していない場合は、「ポロロン」音は鳴りません。

(3) 門扉を閉めて施錠するとき



①自動施錠「入/切」スイッチ設定が「入」のときは、門扉を閉めると自動的に施錠されます。

②自動施錠「入/切」スイッチ設定が「切」のときは、a.b.いずれかの方法で施錠してください。

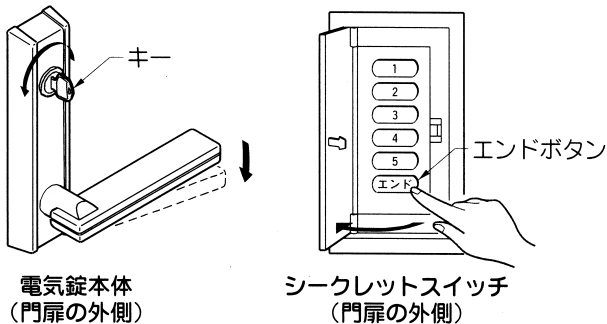
- シークレットスイッチを使う場合は、門扉を閉めてから、エンドボタンを押して施錠します。
- キーを使う場合は、差し込んだキーを吊元方向に回して施錠します。

- 右勝手のときは時計方向、左勝手のときは反時計方向となります。

①②いずれの場合も電気錠操作器の開戸表示灯、解錠表示灯が消灯します。

4-4 電気錠(帰宅時)の操作方法

(1) 門扉の電気錠を解錠するとき



いずれかの方法で解錠してください。

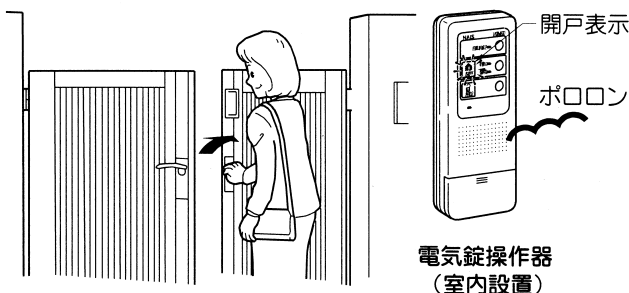
- ①キーを使う場合は、差し込んだキーを戸当り方向に回して解錠します。
- ②シークレットスイッチを使う場合は、暗証番号(4桁)を順に押した後エンドボタンを押し、約1秒後「ピー」音が鳴り解錠されます。

・①②いずれの場合も電気錠操作器の開戸表示灯、解錠表示灯が点灯します。

ご注意

- ・押ボタンを押す間隔は約10秒以内に行なってください。
- ・間違って操作し、エンドボタンを押した場合は、約10秒待ってから、もう一度操作してください。

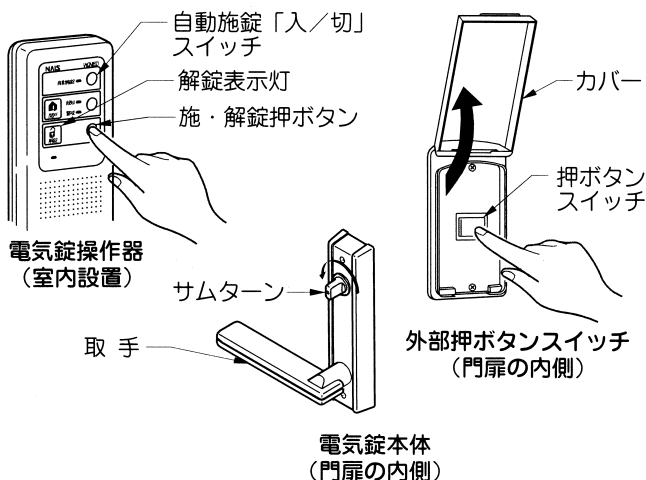
(2) 門扉を開けるときの



- ①電気錠の取手を押し下げて門扉を開けます。

・電気錠操作器の開戸表示灯が点灯し「ポロロン」音が鳴ります。操作器の報知／警戒どちらの表示も点灯していない場合は、「ポロロン」音は鳴りません。

(3) 門扉を閉めて施錠するとき



- ①自動施錠「入／切」スイッチ設定が「入」のときは、門扉を閉めると自動的に施錠されます。

- ②自動施錠「入／切」スイッチ設定が「切」のときは、a.b.c.いずれかの方法で施錠してください。

- a.電気錠操作器を使う場合は、施・解錠押ボタンを押します。
- b.外部ボタンスイッチを使う場合は、カバーを上げ押ボタンスイッチを押して施錠します。
- c.サムターンを使う場合は、サムターンを吊元方向に回して施錠します。

①②いずれの場合も、電気錠操作器の開戸表示灯解錠表示灯が消灯します。

ご注意

- ・サムターン、キー以外の操作で、門扉の開閉、解錠・施錠を行なう場合は、必ず操作器の表示灯や報知、警告の「ピー」音、「ポロロン」音で操作の確認をしてください。確認できないときに、ムリに開閉しようすると故障の原因となります。

4-5 ご注意とお願い

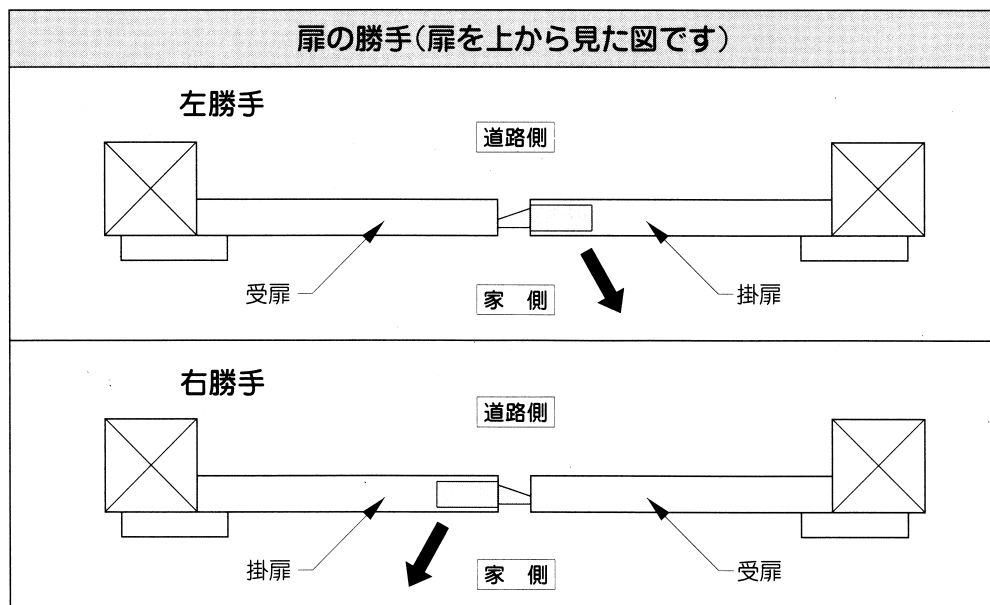
- ボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。故障の原因となります。
- 停電になると操作ボタンでは施・解錠できなくなります。
(サムターン・キーによる手動操作をしてください。)
- 電気錠システムに接続されているブレーカーは絶対に切らないでください。
もし、ブレーカー(または100V通電)を切る必要がある場合は、電気錠を解錠状態にしてください。
- 門扉が完全に閉まっていない場合など、施錠できないことがあります。施錠操作したときは、必ず解錠表示灯が消えたことを確かめください。
- 暗証番号を忘れた場合は、シークレットスイッチで解錠することができません。忘れない暗証番号にするか、メモに番号をひかえてください。
- シークレットスイッチは、暗証番号を間違えて操作し、エンドボタンを押したときは、約10秒待つてもう一度操作してください。
- 電気錠操作器の移設は、施工店、または最寄りの東洋エクステリア各支店・営業所にお問い合わせください。

5 調整方法

5-1 勝手の変更方法

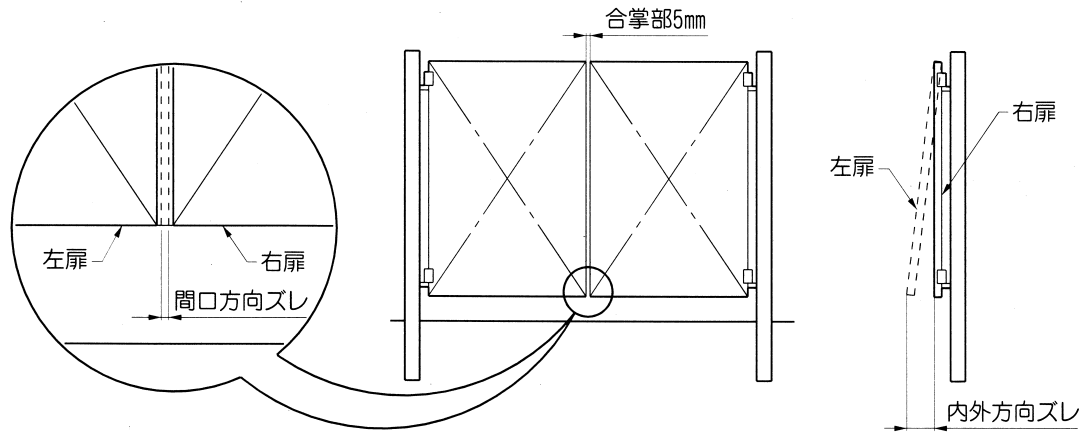
この電気錠付シャレオ門扉は、掛扉と受扉を左右逆にすることができます。
希望される場合は、施工店または、最寄りの東洋エクステリア各支店・営業所にご相談ください。

左・右勝手の変更

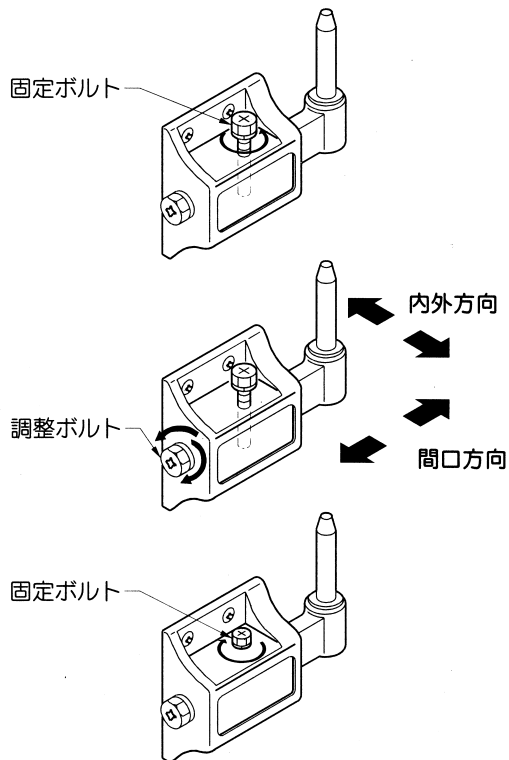


5-2 建付調整方法

電気錠は、合掌部のすきまが狂ったり、扉に内外方向のスレが発生すると正常に作動しないことがありますので、各仕様の調整を行なってください。



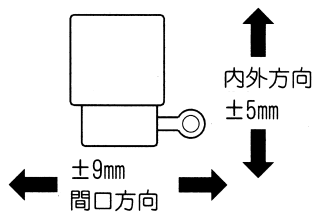
(1) 門柱仕様の調整方法



①調整金具の固定ボルトをゆるめます。

②調整ボルトで間口方向を決めます。決めた位置で内外方向を左右扉の合わせで決めます。

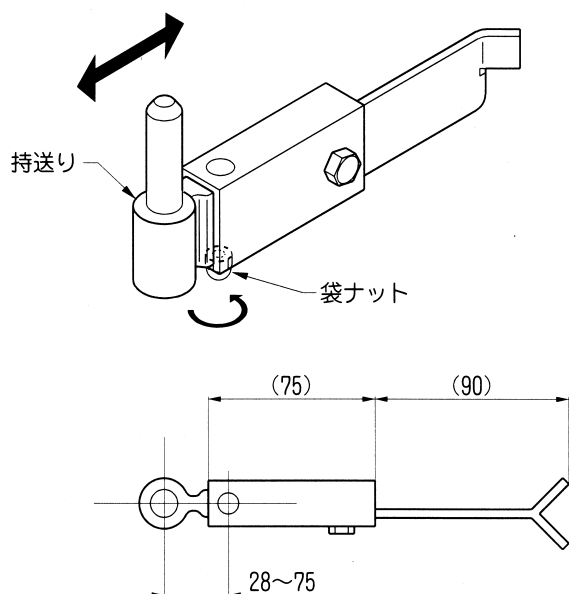
③固定ボルトを締め付け固定します。



ご注意

●調整は左図の表示範囲内で行なってください。

(2) 半調整式埋込金具仕様の調整



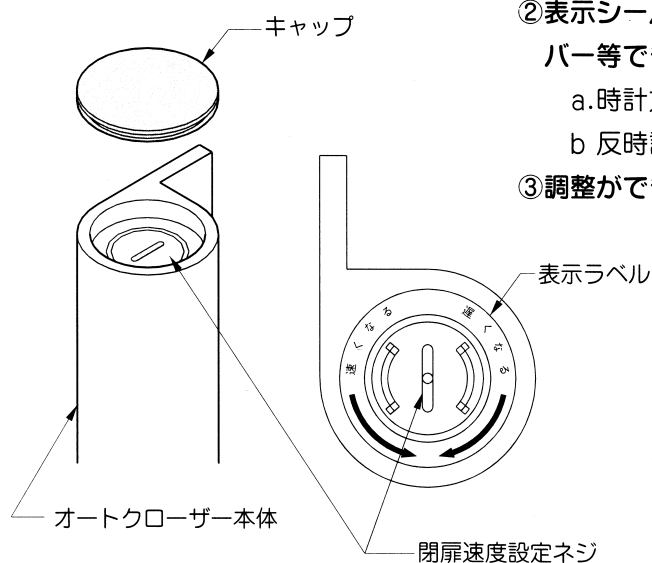
- ① 半調整式埋込金具の袋ナットをゆるめます。
- ② 持送りを前後に動かして建付調整をし、袋ナットを締めて固定します。

ご注意

- 調整は左図の表示範囲内で行なってください。

5-3 オートクローザーの速度の調整方法

オートクローザーは速すぎず、遅すぎない速度でご利用ください。



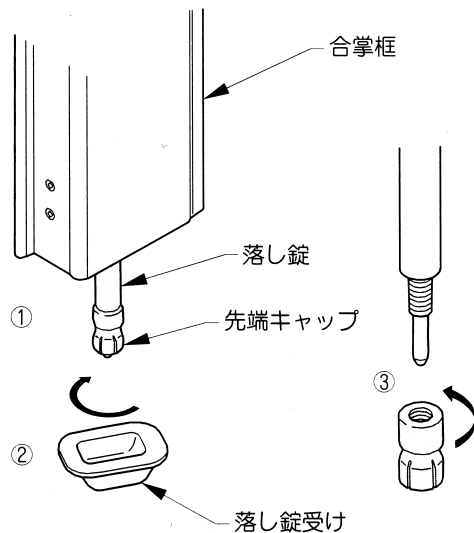
- ① 速度調整は、オートクローザー本体上部のキャップを上
に引いてはずします。
- ② 表示シールの矢印方向に速度設定ネジをマイナスドライ
バー等でまわして調整します。
a. 時計方向($\odot$)で遅くなります。
b. 反時計方向($\ominus$)で速くなります。
- ③ 調整ができたならキャップを元の位置にはめ込みます。

ご注意

- オートクローザーの速度が遅すぎると、扉が完全に閉まらないことがあります。
- 速すぎると危険ですので、適度に調整してください。

5-4 落とし錠の先端キャップの交換方法

落とし錠の先端キャップが割れてしまったり、摩耗してガタツキがでるようになりましたら、先端キャップを新しいものと交換して下さい。(別売り品)



- ① 落とし錠を上部にあげてロックして先端キャップが框の下に見えるようにします。
- ② 先端キャップを反時計方向に回し、とりはずします。
- ③ 新しい先端キャップを時計方向に回して、とりつけます。

6 お手入れについて

(1) 年に2～3回水洗いをし拭きとってください



- 汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らぬようよく水洗いをし拭きとってください。
- シンナー、ベンジン等の有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。
- シークレットスイッチには、ホースなどで直接打ち水をしないでください。故障の原因となります。

(2) キズは補修してください



- あやまってキズをつけた場合、当社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐蝕の原因となります。

7 修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。

直らなかったときには、修理をご依頼ください。

このようなとき	点 検	処 置
電気錠が動作しない	交流電源灯がついていますか。	ブレーカー「入」にセット
	ブレーカーが「切」になっていませんか。	
暗証番号を押しても解錠されない	番号をまちがえていませんか。	約10秒待つて、もう1度操作
	暗証番号が変更されていませんか。	暗証番号の確認
解錠ボタンを押していないときに門扉が開く	扉は完全に閉まりますか。 施解錠ボタンで施錠できますか。	扉の建付調整で内外方向調整 (10ページ参照)
施錠できない	合掌部のすきまが、5mm以上に なっていませんか。	扉の建付調整で間口方向を調整 (10ページ参照)
「警戒」表示中、扉を開けていないときに「ピーポー」が鳴る		
強風などで扉が大きくゆれると、「ポロロン」報知音／「ピーポー」警戒が鳴る		
オートクローザーで門扉が閉らない	速度調整ネジを、遅くなる方向に 回しすぎていませんか。	速度調整ネジで最適速度に調整 (11ページ参照)
落とし錠のロックができない	落とし錠の出寸法が、長く出すぎて いませんか。	落とし錠の出寸法調整 の状態(12ページ参照)
落とし錠を落しているのに、受扉が 風などで開く	落とし錠の先端キャップが割れたり、 摩耗していませんか。	落とし錠の先端キャップの交換 (12ページ参照)
	落とし錠受けに正しく納まっていま すか。	
門扉が閉められない	合掌部の隙間がせまく(5mm以下) なっていませんか。	扉の建付調整 (10ページ参照)

8 修理

製品に異常が生じたときは、施工店、または最寄りの東洋エクステリア各支店・営業所にご相談ください。

修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく
製 品 名	製品にシール表示してある製品名
施 工 日	年 月 日
ご 氏 名	
ご 住 所	
電 話 番 号	
道 順	付近の目印などもお知らせください

9 別売り品

下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

- ハンズフリーホン（インターホン親機）
両手がふさがっていても通話できます。
- インターホン子機
- 吊元側すきまガード
- 戸当側すきまガード
- 外開き用部品
アルミ門柱仕様では、外開き（扉を道路側に開く）仕様にすることができます。
- 補修塗料
あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。
- 落とし錠先端キャップ

10 仕様

電気錠操作器

電 源	AC100V 50/60HZ
消費電力	最大時 40W
周囲温度	0℃～40℃（屋内）

電気錠付アルクレア門扉 保証書

製造No.

保 証 期 間	対 象 部 品	期 間(お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ 年
	但し電装部品	1 ヶ 年
お引渡し日	平成 年 月 日	
お客様	ご住所	
	お名前	
	電 話	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無償修理を行なうことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。
※お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合は、保証し兼ねますので施工店に必要事項を記入していただいで下さい。又本書は再発行致しませんが大切に保管して下さい。

施 工 店	住所・店名 電話 ()
-------------	-------------------------

東洋エクステリア株式会社

〒106-0022 東京都新宿区新宿 1-4-12 TEL(03)3341-5051(代)

1. 保証者

東洋エクステリア株式会社(以下当社という)が当該商品の所有者に対して、以下の記載のとおり責任を負う。

2. 保証内容及び保証期間

1) 保証の内容

保証期間内に通常の取扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下について、当社が認定したものは、当社が無償で修理を行なう。

2) 保証期間

当該商品の取付け完了後(お引渡し日後)2年間(電装部品については1年間)。

3. 免責事項

保証期間内でも原因が次のような場合は、有償修理となります。

- (イ) 環境が特に悪い地域の場所に取付けられたもの。(例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐食、高温、低温、多湿による損傷や故障)。
- (ロ) 当社の表示した取扱い方法(取扱説明書、本体添付ラベルの注意書)から逸脱したもの(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したアルミ部材等の汚れのお手入れ)。

- (ハ) 使用者もしくは第三者の故意、過失、または不当な修理や改造によるもの。
- (ニ) 施工完了後の移動、移設による損傷または故障。
- (ホ) 不可抗力(天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異常電圧等)により発生したもの。
- (ト) 本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。
- (ヘ) エクステリア構成材であっても当社供給範囲外のもの(波板等)。
- (チ) 土間工事等の外構工事及び電気工事に起因するもの。
- (リ) 施工完了後、引渡しまでの管理等の不備によるもの。
- (ス) 保証書に取付け年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (ル) 電池・電球等消耗品の損傷や故障。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましても、お買い上げの施工店又は当社各支店営業所にお問い合わせ下さい。

東洋エクステリア株式会社

東北支店 022-246-7510(代)
関東支店 03-3290-8510(代)
中京支店 052-807-5501(代)
関西支店 06-330-3631(代)
中国支店 086-478-5533(代)
九州支店 0943-32-3100(代)

札幌営業所 011-640-8000(代)
静岡営業所 0545-64-8831(代)
長野営業所 026-263-0861(代)
広島営業所 082-241-4125(代)
南九州営業所 099-256-8955(代)
千葉出張所 0471-63-7888(代)

取説コード

UA017

96-02A
98-03B